

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章	都立羽村高等学校 全日制課程		進路実績 特徴	四年制大学	20%	短期大学	3%	専門学校	43%	就職	24%	その他	10%			
	羽高はむこうは 未来の自分へと繋ぐ架け橋			大学・短大、専門学校、就職と多様な進路希望に対応している。												
基	所在地		主な部活動	盛んな部活動:野球、サッカー、バスケットボール、ダンス、バドミントン、軽音部 他の学校にあまり見られない部活動:篠笛(しのぶえ) 登山部												
	〒205-0012 羽村市羽4152-1 電話番号 042-555-6631			生徒授業満足度00%、保護者満足度00%、地域からの肯定的評価00%												
本	アクセス		学校評価	平成31年度 一般推薦・文化スポーツ等推薦(男33名、女30名)・学力検査分割前期(男子116、女子106)、分割後期(男女子32)												
	(1) JR青梅線羽村駅 徒歩約20分東口長岡循環か箱根ヶ崎駅行で東台下車5分 (2) JR八高線箱根ヶ崎駅 徒歩約20分 (3) 箱根ヶ崎行きバス、羽村高校前下車徒歩1分(早朝のみ2本)															
情	学 科		入 学 者 選 抜 情 報	募集人員	29年度入学生	推薦	男子	2.45	30年度入学生	推薦	男子	1.85	31年度入学生	推薦	男子	1.03
	普通科						女子	2.27			女子	2.37			女子	2.07
報	在 籍 数		学力検査	募集率	29年度入学生	学力検査	男子	1.11	30年度入学生	学力検査	男子	2.10	31年度入学生	学力検査	男子	1.52
	875人(男子451人女子424人)						女子	1.24			女子	1.03			女子	1.07
報	教育課程の特徴		その他	その特徴	29年度入学生	学力検査	男子	2.47	30年度入学生	学力検査	男子	1.07	31年度入学生	学力検査	男子	1.03
	週5日50分6時間授業3学期制。土曜補習実施。コミュニケーション英語Ⅰ、2年数学Ⅱ3年コミュニケーション英語Ⅲで習熟度別授業、1年家庭科少人数						女子				女子	1.11			女子	1.03
報	ホームページ		その他	その特徴	29年度入学生	学力検査	男子	2.47	30年度入学生	学力検査	男子	1.07	31年度入学生	学力検査	男子	1.03
	http://www.hamura-h.metro.tokyo.jp						女子				女子	1.11			女子	1.07
報	自律経営推進予算		その他	その特徴	29年度入学生	学力検査	男子	2.47	30年度入学生	学力検査	男子	1.07	31年度入学生	学力検査	男子	1.03
	31年度(単位:万円) 2,434						女子				女子	1.07			女子	1.03
報	制服		その他	その特徴	29年度入学生	学力検査	男子	2.47	30年度入学生	学力検査	男子	1.07	31年度入学生	学力検査	男子	1.03
	男女ブレザー(紺) 夏季用ボロシャツ(白、紺)						女子				女子	1.07			女子	1.03
目指す学校		教職員、保護者及び地域社会と連携し、自尊感情を高めながら、知、徳、体とバランスの取れた教育を目指すとともに、社会の一員として国際社会に通用する人材の育成を目指す学校。														

目指す学校 教職員、保護者及び地域社会と連携し、自尊感情を高めながら、知、徳、体とバランスの取れた教育を目指すとともに、社会の一員として国際社会に通用する人材の育成を目指す学校。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価									
目標①	主体的・対話的な学び、深い学びの定着に関する重点目標 ・基礎基本をすべての生徒に定着させる指導を行う。 ・言語能力の向上について各教科で授業計画に盛り込み論理的な思考や表現力を身に付けさせる指導を展開する。 ・志を高く持たせる授業の展開 全日制普通科高等学校としての一般教養を高め予習・授業・復習の習慣をつけさせる。	・学力向上を推進し、基礎基本の定着を図るために、「羽村ゼミ」を開講し、土曜日と平日の放課後に外部講師を招いて講習を行った。効果的な生徒もいた半面、授業外での補習的な要素が受け入れられない生徒も存在した。基礎基本の定着させるために今後も別な角度からのアプローチが必要である。・言語能力向上に向け、授業においてもアクティブラーニング推進校として、主体的に表現力を高めるように行ってきたところ全体的な外部試験において、全年とも国語の成績に上昇がみられた。 ・高い志を持たせる方策として、3学年で進路希望別クラス編成を行った。結果、数値的な成果はみられなかったが、									
目標②	体力向上・健康安全指導に関する重点目標 ・体力テストの数値ポイントを挙げる。 ・部活動加入率を75%以上を目指す。 ・健康安全指導講習会を年間通じて5回実施する。	・東京都教育委員会の教育施策であるパワーアップハイスクール事業を活用し、生徒の体力向上に向けて講演会や授業、放火がにおける重点的な指導を行った結果、すべての学年において体力テストの総合点に向上することができた。 ・部活動の加入率は昨年度同様になったしまったが、次年度にむけては、軽スポーツをできる部活動を増やすなど、生徒の実情に合った体力向上、健康安全指導を企画する。 ・健康安全指導講習会については、夏季休業日前に実施することができた。講演会だけの指導にと止まらず、地									
目標③	進路指導に関する重点目標 ・進学指導研究校として生徒に目標をもたせ、持続して努力できるよう指導を行い、4年制大学進学率をあげる。 ・身だしなみ指導を充実させ、進路指導決定率を上げる。 ・進路決定率を95%以上にする。	・四年制大学への進学率は少なかったが、進路の目的は、効果的な指導を継続してできた。引き続き進路指導について、重点的な指導を展開できるような計画を修正する。 ・身だしなみ指導については、今年度、制服の契約更新を機に女子のスカートに刺繍を施すなど、制服の着こなしについて取り組むきっかけができた。 ・進路の多様性を視野に入れ、進路決定率を重んじた進路指導を展開してきたが、今年度は85.4%であった。昨年度より若干目標値を下回ってしまったが、社会の形成者としての意識を培うことができた。									

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	一日の家庭学習時間平均(時間)	-	-	-	-	-	-	1.0	0.3	1.5	2.0	2.5
目標②	生徒の部活動加入率向上(単位 %)	75	60	75	59	75	47	75	47	75	75	75
目標③	4年制大学進学率を(単位%)	30.0	25.8	30.0	23.8	30.0	20.2	30.0	15.0	35.0	40.0	45.0

東京都立羽村高等学校



目指す学校

教職員、保護者及び地域社会と連携し、**自尊感情を高めながら**、知、徳、体とバランスの取れた教育を目指すとともに、社会の一員として国際社会に通用する人材の育成を目指す学校。

校訓

「和」を大切にする人間（思いやり、コミュニケーション）
「向上心」に燃える人間（妥協しない、あきらめない、やればできる）
「創造性」に富む人間（積極的に自ら創意工夫）

教育目標

「自立」した社会の一員として、基礎基本の定着を図り、個人の成長を目指す。
グローバルな視野を見据えながら、広く国際社会に「貢献」する人材を育成する。
自らの限界に挑み「飛躍」するためのチャレンジ精神を育てる。



知

徳

体

東京都自立支援チーム継続派遣校

ゆめなびプロジェクト研究校(継続)

学力向上研究校(校内寺子屋)(継続)

アクティブ・ラーニング推進校(継続)

英語教育推進校(新規)

海外交流推進校(新規)

進学指導研究校(新規)

ALCMコミュニティ参加校(申請中)

パワーアップハイスクール(継続)